

「県民協働による事業改善」 点検結果と対応状況

事業番号	D-5	担当部課名	健康福祉部保健・疾病対策課
事業名	がん対策総合推進事業(医療)		

1. 点検結果集計

(単位:人)

区分	(1)行政が実施する必要「無し」	(2)国・市町村での実施が望ましい	事業規模、内容・方法を見直す必要「有り」			(6)「現行どおり」事業を継続
			(3)事業規模を「拡大(増加)」	(4)事業規模を「縮小(減少)」	(5)事業規模は「現状維持」	
県政モニター			8		2	1
有識者			4			1

2. 点検シートの内容等と対応状況

点検シートの内容等	県としての考え方・対応方針
<p>【投入予算や従事職員数に対して得られる効果(費用対効果)の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これからがん患者は増え続けると思う。十分なケアが必要と思う。 ・相談連携病院整備事業の強化が必要であり、ここに予算の拡大があるとよい。緩和ケアが行える病院へのバックアップが強化されると、拠点病院の今の負担が緩和されていくと考える。医院、診療所もたくさんのがん患者を見ていく時代なので、講演会や研修会も継続を。 	<ul style="list-style-type: none"> ・がん患者の日常の生活圏において緩和ケアや相談支援を受けられるよう、相談連携病院整備事業を継続します。 ・がん診療連携拠点病院が未整備な医療圏においては、県とその医療圏の中核的な病院が協力して、地域の医師及び医療従事者を対象とした緩和ケア研修会を開催し、基本的な知識と技術の習得を図ります。
<p>【事業が目指す方向の見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院重視の補助から、患者に対する助成、サポートの充実を図って欲しい。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん患者の治療をしながら就労ができる施策を考えて欲しい。社労士を派遣しているが、それを知っている人は少ないと思う。がん患者を雇ったら企業に補助するなどを考えて欲しい。通院するための交通費の補助も考えて欲しい。(同趣旨3件) ・拠点病院の充実を図る。 ・ゆとりある生活、病院が近い、暮らしやすい場所にしたい。 ・標準的ながん診療を行う病院(71医療機関)への補助の拡大、体制づくり。 ・がんの原因は遺伝、生活習慣が大きな要因。予防も含めて学校の授業に取り入れて欲しい。 ・予算を増加して拠点病院の全地域への配置を早める。 ・健康・医療分野の産業政策的な側面からもこうした事業が充実しているということは長野県のブランドにもなると考える。 ・こども病院の更なる充実をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・がん患者の増加が予想されることから、今後も標準的ながん診療を行う病院への支援は必要と考えますので、地域医療介護総合確保基金事業を活用して支援を行っていきます。 ・社会保険労務士による就労相談が県内全ての医療圏で実施できるよう、患者支援の充実を図ります。 ・がん診療連携拠点病院の指定を受けている病院の診療機能の維持向上を図るため、病院機能評価の実施を継続していきます。 ・児童生徒が「がんについて関心を持ち、正しく理解し、適切な行動ができる」よう、県教育委員会では、本年度「がんの教育推進会議」を設置し、がん教育のあり方を検討するとともに、がん教育の手引きの作成に取り組んでいます。当会議に参加し県教育委員会と連携してがん教育の推進を図ります。 ・がん患者の日常の生活圏において質の高いがん医療が提供されるよう、がん診療連携拠点病院等の県内全医療圏への整備は不可欠であると考えています。今後も拠点病院等を目指す病院への支援、指導を継続していきます。 ・健康づくりは、いろいろな分野の連携で進めていく必要があります。県ではACEプロジェクトにおいて幅広く他分野との連携も含めて進めていますので、御意見を参考とさせていただきます。

3. 平成27年度当初予算案での対応

- 就労支援に関して、社会保険労務士の派遣病院を増やし、居住する地域で相談が受けられる体制を整備します。
- 標準的ながん診療を行う病院に対しては、地域医療介護総合確保基金事業を活用し支援を行います。

(単位:千円)

	H27当初予算案	H26当初予算額	増減(H27-H26)	[増減内容]
事業費(A)	163,589	149,000	14,589	・がん診療連携拠点病院整備事業 16,000千円
うち一般財源	71,876	64,886	6,990	・がん患者への就労支援推進事業 1,581千円
概算人件費(B)	9,910	9,910	0	・がん先進医療費利子補給事業 646千円
概算事業費(A+B)	173,499	158,910	14,589	